



道東 こ う ほ う 光 報



'DŌTOUKOHŌ', Bulletin of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.1, Jan., 1999

新たな出発

平成十年七月二十二日の教規改正に思う

道東地区教会連合会長 江 郷 繁 樹

一九九九年、平成十一年の新年を迎え、どなた様にも、あけましておめでとうございます。

今年は、金光教が安正六年に立教して百四十年というお年柄を迎えました。

道東地区内の教会では、十勝教会が布教八十年になり、記念祭に併せて教会新築落成記念祭が六月二十日に奉仕される予定です。

昨年、金光教の教規が改正され、教団や教区の活動の具体化、たとえば全会一斉社会奉仕の日などでは、連合会単位で活動することが願われています。

道東地区教会連合会は、網走・十勝・釧路・根室支庁の中にある教会ということになります。その面積は北海道全体の約半分にも相当し、この面積は九州島がすっぽり入る広さで、四国島の二倍もの広さになります。

この広さの中に人口は約百万を有し

ますが、その中に教会が六ヶ教会点在していて、連合して、寄り合つての活動は、あまりにもそのロスが大きく、それよりは一つ一つの教会が「金光教の教会」として自立し、教会活動の中に教団・教区の活動を取り入れていくという発想に立つて、いわば「教団の教会」ともいうべき自覚に立つて、教会活動に取り組んでいくことが大切な課題になると思います。

そのためには、教会長を中心に、任籍教師、輔教、信奉者が一願（一願）となつて連帯し、教会活動に取り組むことが求められます。

教会連合会は、教団・教区の活動の企画を報じ、また、各教会の取り組みなどの情報を知らしめるよう努力したいと考えますので、各教会での取り組みなど情報を連合会にお寄せいただき、それぞれの教会において、新たな教会活動を生み出して頂きたいと考えております。

発刊にあたって

道東地区教会連合会

役員 一同

「場」としての役割を担うことが明確になりました。

しかし、道東地区教会連合会といつても、一教会が「教会活動に含ませて、連合会の活動をも担う」ということになり、教会としての役割は、これまで以上に重要な意味を持つということになります。

道東地区教会連合会としては、教団・教区、教会間の情報を流し、各教会の活動を理解しながら協力していきたい。

と考え、不定期ではありますが、機関紙を刊行させていただきます。在籍の信奉者にも配布していただき、ご意見等お聞かせいただければ幸いです。

道東地区教会連合会

教会の紹介と教会の願い

道東南部教会

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五―三三六八三五
FAX 〇一五五―三三六八三五

新教規発足により、教会連合会の活動が明確になり教師、信徒がより一層一体となつて進められることをご祈念申し上げます。
今年は立教百四十年、また帯広教会布教七十七年を迎えます。改めて教祖様の信心を具体的に求めつつ、神と人共に助かる生活を現してまいりたいと思います。
また、布教八十年に向けて「家庭の中に信心の灯を」ということで、信心の継承に取り組んでまいりたいと思います。
教会前に掲示板があり、通り行く人の中に、立ち止まり読んでいく方、み教えをいただきたいという方もおります。これからいろいろな形で分かりやすく掲示していきたいと思います。
十月十日には、帯広教会として立教百四十年ご本部団体参拝を計画しています。

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二二
TEL 〇一五五―一四二二三
FAX 〇一五五―一四二二三

十勝教会は、大正九年八月十日に創立されてより今年で数えて八十年になります。また、昨年の十一月には新教会が無事竣工しました。本年はあらためて教会新築落成の祝祭を教会創立八十年記念祭と併せて六月二十日に執行させていただきます。記念祭を仕えさせていただきますにあたっては、教典に基づき「天地書附」に示されている信心をいただいて、記念祭の御用をみんなで担い合い御用のお役に立たせていただきたいと存じます。
教会創立記念祭 並
教会新築落成祝祭奉迎祈願
一、よい信心をさせていた
く。
二、いつでも、どこでも、どんなことでも、お取り次ぎを願って、生神金光大神様、天地金乃神様と御名を唱えて、信心を現すおかげを受けさせてください。
三、人の助かりを願い、信心に生きる喜びを伝えて、お役に立たせてください。

釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二二号
TEL 〇一五四―四一―一三五
FAX 〇一五四―四一―一三六

釧路教会は、布教百年に向かつて第一歩を踏み出しました。そこで、百年までの十年間、次のことに力を注いでいきたいと願っています。
▼信心生活では、「神も助かり人間も立ち行く世界」成就を願い、自覚的の「わが心が神に向かう」実践を願い、具体的には「祈りのカード」を持つて神に向かい、自分の祈りが、人の助かりを願うことになるように取り組みます。
▼教会活動で、金光大神の信心を広く社会の人知って頂くため「金光講演会」を企画しております。毎年布教記念祭の日に、教会を会場に、講師を呼んで、講演をお願いするもので、今年は八月二十九日、昨年札幌で講演した、宇都木員夫氏を予定しています。
▼以上二つのことを中心に、教会活動全般に取り組んでいきますので、ご支援のほど、よろしく願っています。

道東地区教会連合会

教会の紹介と教会の願い

道東北部教会

北見教会 北見市寿町三丁目五番一号 TEL 〇一五七二四一七四七四 FAX 〇一五七二四一七四七四	北見教会では、春の天地金乃神大祭、秋の生神金光大神大祭をはじめ教会で執り行われる祭典を在籍信奉者一同心を込めて仕えさせていただいております。また、教祖様の日々の生活を知り、信心の心を進めたいと、月三回執り行われる月例祭のうち、毎月十五日を共励会の日としています。さらに教会長先生や信徒間の親睦を深め、教会への関わりを深くするために、一月には新年会が、毎月の月例祭に併せて霊祭や誕生祭、そして教会長先生の誕生日にはお祝いの会をさせていただいております。 十二月には信徒総代の田代さんが一つ一つ心を込めて作ってくださっている「北見教会こよみ」は毎月の教会行事が一目でわかり、メモもでき立派な作品で、このこよみができあがつてくるのを北見教会の信奉者みなが毎年楽しみにしています。
網走教会 網走市北四条西一丁目六番地 TEL 〇一五二四三三九五四 FAX 〇一五二四三三九五四	網走教会では、青年・少年層の信奉者にとつて、参拝しやすい教会になるには、いかにするべきかを模索し、信徒会活動等もその事をもつて以下の活動の充実・展開を願っています。 1、祭典をなるべく休日に行う 2、信心共励会：毎月十七日 3、青少年集会（あゆみ会） ・年三回（春夏冬休み） ・ボーリング大会や地域の清掃活動等 4、婦人部 ・廃油石鹸造り ：七月か八月 5、こどもバーベキュー大会 ：七月か八月
滝上教会 滝上町滝上原野八線北八番地	滝上教会は、兼務教会長の先生で、通常の教会活動は出来ていません。 ▼お正月は、自主的に、たいていは三日（今年は二日）の日に、信奉者が集い、神様にお礼申し上げ、新年会を開催して、新年を祝います。 ▼天地金乃神大祭は、滝上公園の芝桜祭り期間中に行われます。春の霊神祭も併せて奉仕され、教会での祭典の前に、滝上霊園に行き、初代教会長夫妻の奥城を始め、それぞれの家の奥城に参ります。その後、教会で大祭と霊祭が仕えられ、お直会を楽しみます。お直会は、滝上公園に移して行われることもありましたが、この頃はなくなりました。 ▼生神金光大神大祭も、霊神祭と併せて奉仕されています。春・同様、先に滝上霊園に参り、その後、教会で大祭と霊祭が奉仕され、お直会を頂きながら、冬支度の話と、冬到来の覚悟をします。

信徒会道東地区連合会

教団は、全教の信奉者と連携して「よい話をしていく運動」と「社会奉仕活動」を展開・推進しています。

「運動」は平成元年に発足し今年度をもって収束しますが、暗いニュースが多い中で、ほのぼのと笑い合える輪（信心の輪）を広げています。この「運動」の影響かどうか、社会の中でも「ちよつと良い話し」とか「笑顔トーク」とか、新聞等でも囲み欄でそういう話題が取り上げられています。これからも日常の生活の中に快い話題を広げていきたいと思っています。「奉仕活動」は家庭でのゴミ分別収集を始め、道路や公園の清掃、チャリティー活動など、出来ることから取り組ませてもらいましょう。教区活動では青少年の育成ですが大きな課題になります。各教会から「みどりの広場」や「青年フォーラム」への積極的な参加を希望します。

地区連は、各教会の信徒会活動がより活発になるように、6月3日に信心研修会を予定していますので、多くの参加を願っています。

金光教十勝教会

教会創立八十年記念祭

並

教会新築落成祝祭

日時 平成十一年

六月二十日（日）
午前十一時執行

編集後記

思いがけずこのような会報の編集を任されてしまつが、教会へ戻る以前に色々なところの「編集」に顔を出していたので、とても楽しみながら編集の御用をさせてもらつた。

さらに、不思議なものでこの会報の編集を担当するようになってすぐに、最新版のパソコン用編集ソフトが手に入ってしまった。それもこちらから求めたのではなく、あちらからやって来てくれたのだから有り難い（要するに只です）。「これをあげるから、ちゃんと自分の御用をしないさい」と神様に言われているような気がする編集作業でありました。

M A C

道東地区連合会

経過と予定

道東地区教会連合会では、昨年七月二十二日の教規改正を受けて、十一月二十二日十勝川温泉、ホリーデインで臨時総会を開催しました。

【出席者】▼釧路・江郷繁樹、北見・矢代千春・横島安男、十勝・玉置徳衛・村崎眞太郎、帯広・田中東作・田中敬一・今森勉、網走・菊川松次郎の各氏（敬称略、教会番号順、以下同）。【経過】▼会長の田中東作氏が、教規改正にともない新たな教会連合会規約案を提出、審議の結果一部を修正して可決。【会長選挙】▼投票は行わず、互選で釧路教会長の江郷繁樹氏が会長に決まる。【新役員構成】▼会長・江郷繁樹、副会長（兼・会計）・矢代千春、副会長（信徒会地区連委員長）・村崎眞太郎、幹事（会報担当）・玉置衛の各氏。【議決権のある委員】▼釧路・江郷繁樹・池亀徳和、北見・矢代千春・横島安男、十勝・玉置徳衛・村崎眞太郎、帯広・田中東作・今森勉、網走・菊川松次郎・新谷泰造、滝上・沢田正の各氏。

【今年度の総会】▼日時・六月三日～四日、場所・十勝教会（時間、宿泊場所、総会のテーマ、日程など、決まり次第、各教会に連絡します）。【各教会天地金乃神大祭典】▼釧路五月二十三日、北見・五月三日、十勝・四月十八日、帯広・四月二十五日、網走・五月三十日、滝上・五月十六日。以上。